

**2013年12月改訂（第3版）

*2012年6月改訂

貯法

保存条件 室温保存

容器 気密容器

使用期限 ラベルに記載

注意 「取扱い上の注意」の項参照

日本標準商品分類番号
872616

承認番号 22200AMX00704000

薬価収載 2010年11月

販売開始 2010年11月

外用殺菌消毒剤
日本薬局方

滅菌製剤

(0.025w/v%)

ベンザルコニウム塩化物液

*〈ベンザルコニウム塩化物消毒液0.025w/v%「日医工」〉
BENZALKONIUM CHLORIDE SOLUTION

【組成・性状】

1. 組成

100mL中

ベンザルコニウム塩化物 0.025g (0.025w/v%) 含有。

2. 製剤の性状

無色～淡黄色澄明の液で、特異なおいがある。

本品は振ると強く泡立つ。

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量 (ベンザルコニウム塩化物濃度)
手術部位（手術野）の粘膜炎の消毒、皮膚・粘膜炎の創傷部位の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液を用いる。
感染皮膚面の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液を用いる。
腔洗浄	ベンザルコニウム塩化物0.02～0.025%溶液を用いる。
結膜囊の洗浄・消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液を用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1)本剤は、**濃度に注意して使用すること。**
- (2)炎症又は易刺激性の部位（粘膜、陰股部等）に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすること。
- (3)本剤を希釈して使用する場合は、調製後滅菌処理すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、そう痒感等の過敏症状

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 適用上の注意

(1) 人体

1) 投与経路

経口投与しないこと。浣腸には使用しないこと。

2) 使用時

- ①粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと（全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある）。
- ②密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

(2) その他

1) 調製方法

- ①希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いないこと。
- ②繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等）は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

2) 使用時

- ①血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落としてから使用すること。
- ②石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。
- ③皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

【取扱い上の注意】

1. 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。
2. 本剤は滅菌製剤なので、開封後は速やかに使用すること。

**【包装】

500mL(ポリ)、5L(ポリ)

【問い合わせ先】

日医工株式会社 お客様サポートセンター
〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21
☎(0120)517-215 Fax(076)442-8948

製造販売元
*  **日医工株式会社**
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21